

岐阜県家庭教育学級実践事例

講演会型+学校行事参加型(こども園)

学校名等	輪之内町立仁木こども園
実施日時	10月24日(金)
会場	仁木こども園
参加人数	園児66名+保護者
学習課題(分野)	ふれあい運動会・講演会・給食参観
運営者の願い	核家族が増え、ミルクから離乳食の進め方など分からない保護者に対して「食」はとても大切であることを伝えていきたい。その為に、栄養士の講話と給食参観を行い、家庭での食事に生かしてほしい。

学習の内容

<日程>

- ① 8:15 ~ 9:30 保育参観(3歳以上児)
- ② 10:00 ~ 11:00 親子ふれあい運動会(未満児)
- ③ 11:00 ~ 11:20 講演会「離乳食から幼児食へのステップアップ」(0歳児)
- ④ 11:25~ 給食参観(0歳児)

<保育参観>

- ・年少 親子ふれあい遊び
- ・年中 リトミック
- ・年長 制作・リレー

保護者も参加しながら、園での様子を見てもらった。

<親子ふれあい運動会>

未満児(6ヶ月~3歳まで)遊戯室にて親子ふれあい運動会を楽しんだ。

<講演会>

「離乳食から幼児食へのステップアップ」

0歳児保護者を対象に、町の栄養士から「離乳食から幼児食へのステップアップ」と称し、食の大切さを具体的に伝えてもらった。また、給食を見てもらうことで、どれくらいの量をどのような調理方法で食べているか。家庭での食事につながるように、個別に対応をした。



<保護者の感想>

- ・ 給食の様子を見せてもらい、栄養士さんと直接お話できてよかった。保育教諭が子供に対して親身になって対応してくれた。
- ・ 「こんなにたくさん食べるんですね」「食器を持って食べるんだ」と、こどもの成長する姿が見られてよかった。
- ・ 「家でもやってみます。」という声があった。



開催日の工夫

多数の保護者が参加していただけるように、運動会や保育参観の後に講話の時間を設定した。



給食参観の継続

保護者の感想を受けて、給食参観は、これから継続し、家庭との連携をとっていきたい。